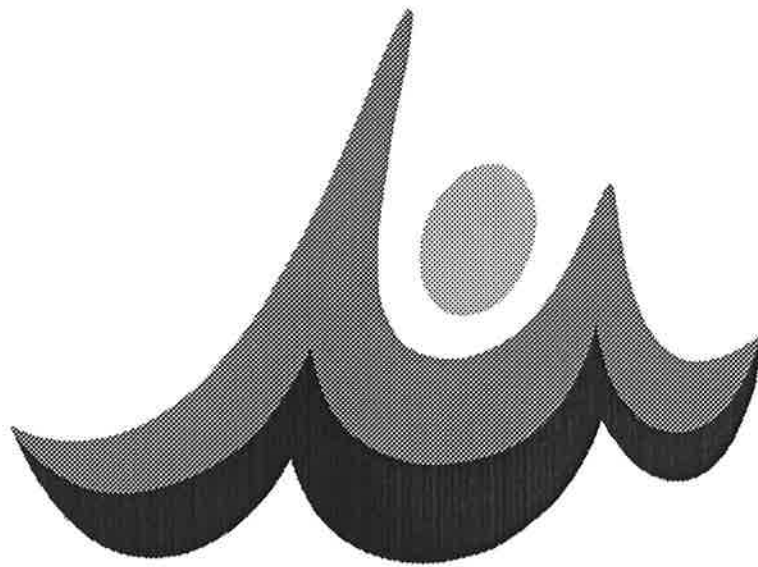


平成27年度
雲仙市補正予算（案）資料

（第2回補正）



<資料の目次>

平成27年度第2回補正予算（案）の概要
一般会計補正予算（第2号）

ページ

1

2

長崎県 雲仙市

平成27年度第2回補正予算（案）の概要

平成27年8月28日

雲仙市総務部財政課

1 今回補正額

(単位：千円)

会計名	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)
一般会計	27,521,530	746,110	28,267,640	0.0
合計	39,754,884	746,110	40,500,994	3.0

※1 対前年度同期比は、補正後予算額の比較

※2 合計欄の補正前・後予算額には、今回補正を行わなかった会計分を含む。

2 今回補正の主な内容

〈予算〉

〔今回補正額〕 〔予算計上区分〕

①一般会計

工場等設置奨励金支給事業

41,983千円 追加

現年公共土木施設災害復旧費

64,534千円 追加

繰上償還元金

554,804千円 新規

〈地方債〉

①一般会計

追加1件、変更2件

3 今回補正の留意点

- ① 災害復旧事業など早期に執行を要する経費を計上
- ② 地方債の繰上償還を行うための経費を計上

●一般会計（第2号）	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)
	27,521,530	746,110	28,267,640	0.0

※再掲

補正予算の主な項目

〈歳入〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	予算書 ページ
1	14 国庫支出金	公共土木施設災害復旧費 国庫負担金	0	29,384	29,384	道路河川課	○	12
2	15 県支出金	農林水産施設災害復旧費 補助金	0	28,728	28,728	農漁村整備課	○	14
3	18 繰入金	財政調整基金繰入金	395,740	△ 287,391	108,349	財政課		15
4	19 繰越金	前年度繰越金	150,000	889,200	1,039,200	財政課		16
5	21 市債	過疎対策特別事業債	384,600	43,400	428,000	財政課		17

〈歳出〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ	本資料 ページ
6	6 農林水産業 費	キラリと光る雲仙産地支 援事業	29,082	17,000	46,082	農林水産課		4	23	3
7	7 商工費	工場等設置奨励金支給事 業	8,884	41,983	50,867	商工労政課		4	24	4
8	11 災害復旧費	現年農地等災害復旧事業	7,881	51,711	59,592	農漁村整備課		4	27	5
9	11 災害復旧費	現年公共土木施設災害復 旧費	22,990	64,534	87,524	道路河川課		2	28	6
10	12 公債費	繰上償還元金	0	554,804	554,804	財政課	○	1	29	7

【雲仙市総合計画における基本方針】

- 1 みんなでつくるまちづくり 2 快適で住みよい暮らしづくり 3 笑顔いっぱい健康と福祉づくり
4 力強い産業と仕事づくり 5 新しい観光・交流による活力づくり 6 明日を担う人づくりと誇りあるふるさとづくり

一般会計(6 農林水産業費)

4 力強い産業と仕事づくり

キラリと光る雲仙産地支援事業

●事業目的

本市の基幹産業である農林水産業は、後継者不足や従事者の高齢化が進み、併せて他産地との競合や自由化による価格低迷、経営コストの増大など、大変厳しい経営を強いられている。そこで、地域や集落を牽引できる人材の育成に加え、経営コストの削減対策などを積極的に支援することにより、足腰の強い産地づくりを図る。

●事業主体 雲仙市内に居住する農業者及び農業者で組織する団体等

●補正の理由 平成26年度に策定した「雲仙市農林水産業振興計画」に掲げた振興目標の達成に向け、特に農家の推進意欲が高い、経営コスト削減対策や農地利活用対策の推進を図るため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
29,082	17,000	46,082

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	財産収入	一般財源	
17,000					17,000	負担金、補助及び交付金 17,000
(46,082)				(21,085)	(24,997)	
(財源割合)				(46%)	(54%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

新規就農支援事業を始めとした16の事業メニューに対し、10月以降の下半期分(17,000千円)を補正。

●事業担当課 産業振興部 農林水産課

一般会計(7 商工費)

4. 力強い産業と仕事づくり

工場等設置奨励金支給事業

●事業目的

雲仙市内に工場等を新設又は増設することを奨励し、産業振興と雇用の増大を図ることを目的に奨励金交付等の奨励措置を行う。

●事業主体 (株)ミカド観光センター

●補正の理由 労使紛争による裁判が継続中であるとの理由から奨励措置を留保していた本件について、このたび和解が成立し、紛争が終結したことにより、留保する要件が解消されたため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
8,884	41,983	50,867

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
41,983			41,900		83	負担金、補助及び交付金 41,983
(50,867)			(50,300)		(567)	
(財源割合)			(99%)		(1%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

(株)ミカド観光センター 奨励金交付

(単位:千円)

奨励金名	1年度目(H25)	2年度目(H26)	3年度目(H27)	4年度目(H28)	5年度目(H29)	合計
施設整備奨励金	7,906	3,953	3,953	0	0	15,812
立地奨励金	327	695	1,199	0	0	2,221
雇用奨励金	3,950	0	0	0	0	3,950
地場産品加工奨励金	5,663	8,672	5,665	0	0	20,000
合計	17,846	13,320	10,817	0	0	41,983

●事業担当課 産業振興部 商工労政課

一般会計(11 災害復旧費)

4 力強い産業と仕事づくり

現年農地等災害復旧事業

●事業目的

梅雨前線豪雨により被災した農地や農業用施設等について、農林水産業の維持・振興を図るため、農地等の速やかな復旧を行う。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 梅雨前線豪雨③(6月10日～6月11日)及び梅雨前線豪雨⑦(6月30日～7月1日)により被災した農地及び農業用施設について、事業活動を速やかに再開できるようにする必要があるため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
7,881	51,711	59,592

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	分担金及び負担金	一般財源	
51,711		28,728	13,300	8,135	1,548	工事請負費 ー
(59,592)		(28,728)	(13,300)	(8,135)	(9,429)	
(財源割合)		(48%)	(22%)	(14%)	(16%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

【補助事業】	
現年農地等災害復旧事業	
農地	29箇所(瑞穂2、吾妻2、小浜6、南串山19)
農業用施設	11箇所(吾妻2、小浜7、南串山2)
合計	40箇所

●事業担当課 産業振興部 農漁村整備課

一般会計(11 災害復旧費)

2 快適で住みよい暮らしづくり

現年公共土木施設災害復旧費

●事業目的

梅雨前線豪雨により被災した公共土木施設について、その機能の回復を図り、市民生活の安全と利便を確保する。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 本年6月及び7月の梅雨前線豪雨により被災した道路及び河川について速やかに機能回復を図り、市民生活の安全と利便を確保する必要があるため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
22,990	64,534	87,524

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
64,534	29,384		14,600		20,550	工事請負費 —
(87,524)	(29,384)		(14,600)		(43,540)	
(財源割合)	(33%)		(17%)		(50%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

道路河川災害復旧補助事業
 補助対象災害 12箇所
 道路 10箇所(吾妻3、千々石1、小浜4、南串山2)
 河川 2箇所(吾妻1、小浜1)
 道路河川災害復旧単独事業
 小規模災害 34箇所
 道路 25箇所(瑞穂2、吾妻3、愛野1、小浜15、南串山4)
 河川 9箇所(吾妻1、愛野1、小浜7)

●事業担当課 建設整備部 道路河川課

一般会計(12 公債費)

1 みんなでつくるまちづくり

繰上償還元金【新規】

●事業目的

民間金融機関から過去に借り入れた地方債（市債）について、繰上償還を実施することにより、後年度の公債費負担の軽減を図り、将来の財政構造の硬直化を防ぐ。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 平成26年度の決算に伴い生じた剰余金について、地方財政法第7条第1項の規定に基づき、繰上償還を実施するため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	554,804	554,804

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	市債	その他	一般財源	
554,804					554,804	償還金、利子及び割引料 554,804
(554,804)					(554,804)	
(財源割合)					(100%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

・ 地方債元金繰上償還金	554,804千円
(内訳) 民間金融機関(銀行、農協) 9件	554,804千円

●事業担当課 総務部 財政課